



交通北海道

第**358**号

令和5年3月20日発行

発行所 一般財団法人 北海道交通安全協会 札幌市北区北30条西6丁目4番18号 編集発行人 大槻 博
電話代表 011-737-8700 FAX 011-737-8704

安協
HP

ホームページアドレス
<https://safety110.jp/>



毎月15日は
道民
交通安全の日

道道洞爺湖登別線と加車山（登別市）

ドライバーの皆さん、子供を交通事故から守りましょう！

子供のとび出しを警戒！

特に住宅地の道路では、子供のとび出しに備えてスピードを落とし、子供を早めに発見するように努めましょう。



子供を発見したら、その反対側にも目配り！

発見した子供のとび出しだけではなく、道路の反対側からの別の子供のとび出しにも注意しましょう。



駐停車車両などの陰に目配り！

体の小さな子供は、乗用車や電柱などの陰に隠れてしまいます。車などの陰から出てくる子供を予測しながら走行しましょう。



右・左折時は側方も確認！

右折するときは右側方、左折するときは左側方にも目配りしましょう。子供の自転車のスピードは思いのほか速いので特に要注意です。



◆◆◆ 新入学(園)期の交通安全期間：4月6日(木)～4月14日(金) ◆◆◆

春の全国交通安全運動：5月11日(木)～5月20日(土)

「第63回交通安全全国国民運動中央大会」開催

「第63回交通安全全国国民運動中央大会」が1月17、18日の両日に東京都内で開催され、道内からは当協会および方面交通安全協会の役員とともに、交通栄誉章「緑十字金章」、同「緑十字銀章」の受章者や、「交通安全優良団体等表彰」を受賞した団体などの代表者が出席しました。

「交通安全全国国民運動中央大会」は、安

全で快適な交通社会を確立するために国民の創意を結集しようと、全日本交通安全協会と警察庁の主催、内閣府、文部科学省、国土交通省の後援により開かれているもので、3年ぶりの開催となった今大会には、全国の関係者約



1100人が出席しました。

初日の17日には、ホテルグランドヒル市ヶ谷（新宿区）で基調講演・分科集会が開かれ、二日目の18日には、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご臨席を仰ぎ、新宿文化センター・大ホール（新宿区）で本会議が開かれました。

本会議では、国家演奏、交通事故犠牲者に対する追悼の黙とう、全日本交通安全協会の川村隆会長によるあいさつのおと、秋篠宮皇嗣殿下からおことばを賜りました。このあと、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院副議長、国家公安委員会委員長のあいさつに続いて、交通栄誉章および交通安全優良団体等の表彰、「交通安全年間スローガン」と「交通安全ファミリー作文」の最優秀入選者に対する内閣総理大臣賞の授与などが行われ、北海道交通安全協会関係者では、交通栄誉章「緑十字金章」が4人に、同「緑十字銀章」が18人に贈られたほか、「交通安全優良団体」1団体、「優良交通安全協会」3協会に対し、表彰状が授与されました。

寄稿

交通安全全国国民運動中央大会

分科集会に参加して

一般財団法人北海道交通安全協会 仁杉 芳則

初日に開催された分科集会では、大妻女子大学の尾久教授や三重県交通遺児を励ます会の安田会長による部会合同基調講演のあと、二つの部会に分かれ、代表者による意見発表が行われました。

私が参加した「地域・家庭・教育部会」では、茨城県交通安全母の会連合会神戸会長、石川県馬場交通少年団横山団長、愛媛県新居浜市立東中学校山本校長の3人から、日頃行っている交通安全活動の取組について発表がありました。

最初に神戸会長から、昭和43年の創設以来「交通安全は家庭から」を理念として、さまざまな活動を展開しているなかで、特に、こど



▲茨城県交通安全母の会連合会の神戸会長による意見発表

もの交通事故防止を目的に開発した厚紙製の組立式チャイルドビジョン（幼児視界体験メガネ）についての紹介がありました。チャイルドビジョンは、こどもの目線の高さになって覗くことにより、大人よりも格段に狭いこどもの視界を体験できるもので、会長は、多くの運転者がこどもの特性を知ることの重要性を訴えていました。私も、北海道でチャイルドビジョンを広め、こどもの交通事故防止につなげていきたいと強く感じました。

次に横山団長から、地域に密着した交通少年団の取組について、そして山本校長から、自身の中学校で長きにわたり受け継がれてきた「うぐいす運動」美しく、グリーン、いっぱい、進んで奉仕）の取組について発表がありました。

今回の分科集会参加により、全国各地で行われている地域に密着した独自の交通安全活動に感銘を受け、北海道における今後の安全活動への取組について決意を新たにしました。

チャレンジ・セーフティラリー北海道交通安全委員会（会長・大槻博北海道交通安全協会会長）の主催により、昨年7月1日から10月31日までの4カ月間にわたり、「チャレンジ・セーフティ

チャレンジ・セーフティラリー北海道2022 実施結果

ラリー北海道2022」が全道で展開され、このほど、その結果が発表されました。結果は次の通りです。

- ★ ラリー参加者数：14万5061人
- ★ 5人チーム、3人チーム、個人の3部門の合計
- ★ 無事故・無違反達成率：98・2%
- ★ 部門別達成率／5人チーム：91・8%、3人チーム：94・8%、個人：98・1%

光って安全! 高齢歩行者無事故チャレンジ2022 「無事故チャレンジ賞」の当選者が決定!

北海道交通安全協会および北海道警察の主催、各方面交通安全協会、各地区交通安全協会、北海道地域交通安全活動推進委員連絡協議会の共催により、反射材の普及促進と高齢者の交通事故防止を目的として、昨年9月1日～12月31日の4カ月間、「光って安全! 高齢歩行者無事故チャレンジ2022」を全道で展開しました。

ゴムストラップ付きの円形の反射材を65歳以上の高齢者に配布し、参加した方には歩行中にその反射材を装着して期間中の無事故を目指していただくというもので、今回は8,076人が参加しました。

■高齢者に配布した反射材



同チャレンジの参加者を対象にした「無事故チャレンジ賞」の抽選会を1月30日に北海道交通安全協会で開催し、北海道警察本部交通部の河野管理官以下2人、道安協の堀内専務理事以下4人の立ち会いのもと、厳正な抽選を行い、後日、審査によって無事故が確認された当選者100人に2,000円相当の商品券を贈りました。



賛助会員のご紹介

北海道交通安全協会の活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている団体を順次ご紹介しています。(令和5年2月22日現在、81団体)
※なお、賛助会員の募集は、随時行っております。詳しくは、道安協 ☎ 011-737-8700までお問い合わせください。

札幌市中央区	(株)メディソフト
札幌市中央区	(株)北海道畜産公社
札幌市中央区	(株)田中組
札幌市東区	(株)北海道技術コンサルタント
札幌市西区	三王建設興産(株)
札幌市北区	(株)日弘ヒーティング札幌営業所
札幌市北区	札建工業(株)
札幌市北区	(株)郁栄
札幌市白石区	ブリヂストンタイヤジャパン(株) 技術サービス本部 北海道技術サービス部
札幌市白石区	北海道東急ビルマネジメント(株)
札幌市白石区	どさんこファクトリー北海道(株)
札幌市豊平区	(株)トーホーエンジニアリング
札幌市厚別区	(株)ムラタメガネのプリンス
石狩市	(株)エース
岩見沢市	岩見沢北交ハイヤー(株)
壮瞥町	ワカサリゾート(株)

TOPICS

北海道警察本部交通部長から 道安協に感謝状が授与されました

北海道交通安全協会に対し、このほど、北海道警察本部交通部長から感謝状が授与されました。

交通部長感謝状は道安協に毎年贈られていますが、今回の感謝状は、昨年の活動等に対し「交通安全の重要性を認識し、地域に根ざした活動を積極的に推進し、広く道民の安全意識の高揚に努め、北海道の事故抑止に多大な貢献をした」として授与されたもので、2月2日に道安協の事務所で佐藤能啓交通部長から堀内専務理事に手渡されました。



お知らせ ●当協会では、北海道警察と協力し、事故映像をもとにホワイトアウトのメカニズムを分析した交通安全教育映像「吹雪など視界不良時における交通事故の実態2 白い闇の危険!!」を制作し、YouTubeにて一般公開しています。



地区活動 状況の紹介

地区の活動は会員の皆さんの会費や賛助金などで
行っています。ご協力をお願いします。



▲札幌中央／「さっぽろ雪まつり」会場で外国人など観光客に交通安全をアピール



▲札幌西／新入学児童の事故防止を訴える啓発チラシを管内の小学校29校に配布



▲札幌南／「110番の日」に大型スーパーで買い物客に飲酒運転根絶を呼びかけ



▲札幌白石／大型ショッピングセンター内で「飲酒運転ゼロキャンペーン」を実施



▲室蘭／「飲酒運転根絶総決起集会」のあと、繁華街の沿道で街頭啓発を実施



▲函館西／スーパーの買い物客に反射材などを配布し、夜間の事故防止を呼びかけ



▲旭川中央・旭川東／旭山動物園で外国人客にスリップ事故防止の啓発チラシを配布



▲旭川東／酒造会社のイベントに合わせて、来場者に対する飲酒運転根絶啓発を実施



▲稚内／関係機関・団体と連携し、稚内署前の国道40号沿いで「旗波作戦」を展開



▲中標津／管内の幹線道路沿いで「パトライット作戦」を展開し、安全運転をアピール



▲美幌／飲食店を巡りて啓発グッズを配布し、飲酒運転根絶への協力を要請



▲紋別／滝上町交通安全少年団の団員が道の駅利用者に冬道での事故防止を呼びかけ

交通安全協会インフォメーション ～安協への加入をお待ちしております～

★交通安全協会は、悲惨な交通事故をなくし、安全で安心な交通社会の実現を目指して設立された団体です。次の各種活動を幅広く推進しています。

- ◆各期の交通安全運動の実施
- ◆交通安全の広報・啓発活動
- ◆各種交通安全教室の開催
- ◆優良運転者等の表彰

あなたもご入会いただき、地域の交通安全活動にご協力ください。

●入会申し込みは、全道の運転免許試験場及び中央・厚別優良運転者免許更新センターのサービスコーナー、または、警察署内の地区交通安全協会に受け付けています。

- 納入いただいた会費は、あなたの住まわれている地区交通安全協会の交通安全活動に役立たせていただきます。
- ご入会された皆様には会員証を交付します。会員証の提示で協力店での割引・優待の特典が受けられます。(詳細は、当協会ホームページ・ロードマップに掲載しています)



◀交通安全協会会員協力店のご案内